

主な内容	2面	未来の子どもたちにより良い教育環境を
	3面	まちだの小中連携
	4面	きて！みて！図書館！若い世代向けの図書館サービスを紹介しします



子どもたちの体力向上・学力向上のために 「小学校連合体育大会プレ大会」を実施しました！

お問い合わせ 指導課 ☎042・724・2867

町田市教育プラン2019-2023の重点事業「楽しく運動する機会の充実」の取組の一つとして、2020年度から小学校連合体育大会を毎年度、市内全小学校で実施していきます。

本大会では、市内の小学校6年生が、整備された「本物」の陸上競技場で競技を行うことにより、日常では味わえない体験をすることができます。他校の児童と競技をすることを通して、運動やスポーツの魅力、多様な人々と交流することの楽しさを実感し、体力や連帯意識の向上を図り、豊かなスポーツライフの基礎を培うことを目指しています。

2019年度は、10月18日に、試行として14校の6年生、約1,200人が町田GIONスタジアム（町田市立陸上競技場）に集まり、プレ大会を実施しました。子どもたちは、それまでの練習を通して築いてきた自信のもと、同じ学校の仲間の応援を力に変え、100m走や長縄跳びなどの競技に最後まで全力で取り組みました。また、2019年度は、東京2020オリンピック・パラリンピックのマスコットの演出もあり、五輪ムードの盛り上がりにもつながりました。



開会式

競技種目

(1) 準備運動・整理運動	(6) 走り高跳び
(2) みんなで走ろう (Go!Go! Run!)	(7) 800m走
(3) 100m走	(8) 400mリレー
(4) 50mハードル走	(9) 長縄跳び
(5) 走り幅跳び	(10) チャレンジ種目(特別支援学級等種目)



100m走



走り幅跳び



応援の様子

子どもたちの感想



- ・本物の競技場を走って緊張したけれど、感動した。
- ・スタンドから応援することも、応援されることも気持ちよかった。
- ・中学校に行っても運動を続け、運動の楽しさをもっと知っていきたいと思った。
- ・他校の人とどんな練習をしたかなど話して、交流が深まった。
- ・本番で他校の友達が声をかけてくれてうれしかった。
- ・練習よりも良い結果は出せなかったけど、朝練を一生懸命取り組んだから悔しいと感じたんだと思う。
- ・他校の人たちがすごく速かったり、挨拶がしっかりできたりして驚き、自分も頑張ろうと思った。



「町田市教育講演会」を実施しました！

2019年10月26日に町田市立町田第一小学校を会場に、「町田市教育講演会」を実施しました。2019年度は、「町田市教育プラン2019-2023」において推進している「ICTを活用した教育」事業と「えいごのまちだ」事業についてご紹介した後に、教員や保護者など参加者の皆さまに、実際にICTを活用した授業と外国語・外国語活動の授業を体験していただきました。



ICTを活用した授業体験では、G Suite for Education (※1) を活用して1つのファイルを共同編集してまとめたり、実験結果を共有して考察やまとめをする授業などを体験していただきました。

外国語・外国語活動の授業体験では、ALT (外国語指導助手) と連携した授業や絵本を活用した授業、CLIL (※2) を取り入れた授業を体験していただきました。



(※1) Google社が提供している総合アプリケーション。複数人で同じファイルをリアルタイムに共同編集することが可能。
(※2) 他教科で学習した内容を使って英語の学習をする授業

未来の子どもたちにより良い教育環境を

～学校統廃合を含めた通学区域の見直しをするための考え方を決定しました～

お問い合わせ 教育総務課 ☎ 042・724・2172

教育委員会では児童・生徒数の減少(図1)や学校施設の老朽化(図2)を契機として、町田市立学校のより良い教育環境を整備し、充実した学校教育を実現するため、2019年8月27日に審議会を設置しました。審議会では、現在だけではなく、10年後、20年後に町田に生まれ育つ未来の子どもたちの立場の視点から、ソフト・ハードの両面からより良い教育環境を整備し、充実した学習環境の実現に向けて調査審議がされました。その審議の結果、学校ごとの学級数や学校施設機能といった教育環境の違いがもたらす学校教育上、学校経営上の課題を解決するために必要となる、「1学年あたりの望ましい学級数」や「その学級数の実現を目指した望ましい通学区域や学校配置のあり方」について、2020年1月24日に答申されました。

教育委員会では、この答申に基づき、2020年3月2日に、学校統廃合を含めた通学区域の見直しをするための考え方である「町田市立学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方」を決定しました。詳しくはホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

図1 児童生徒数の将来推計

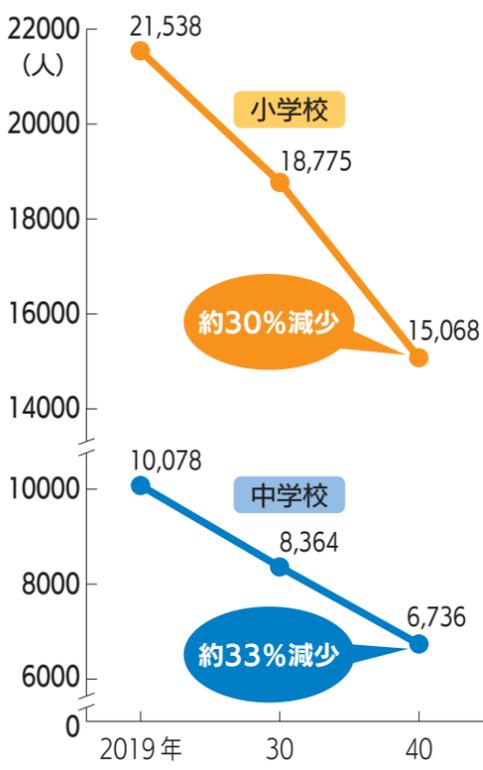
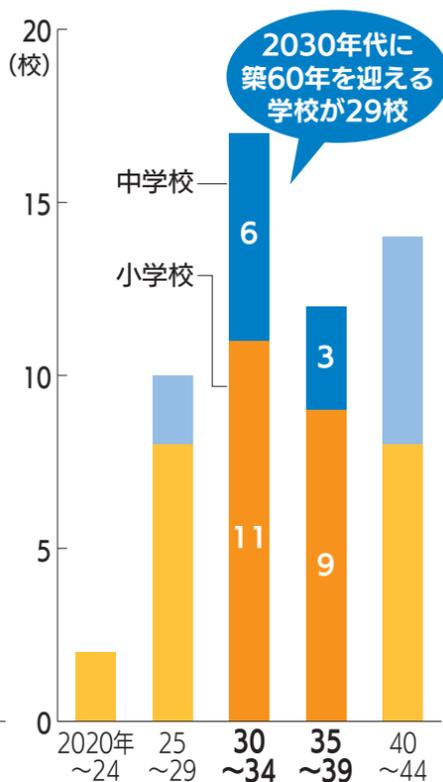


図2 築60年※を迎える時期と学校数



※鉄筋コンクリート造(耐用年数60年)の学校施設を建て替えるまでの平均年数は約42年となっています。(文部科学省調査)

適正規模の基本的な考え方

町田の未来の子どもたちにより良い教育環境(望ましい教育環境)をつくるために必要となる1学年あたりの学級数です。
小学校：3～4学級(1校あたり18～24学級)
中学校：4～6学級(1校あたり12～18学級)
※適正規模となる学級数を上回るまたは下回る学校について、2020年度の審議会において、学校統廃合を含めた通学区域の見直しを検討することになります。

適正配置の基本的な考え方

1学年あたりの望ましい学級数の実現を目指した望ましい通学区域や学校配置のあり方です。
①通学時間及び通学距離の許容範囲(目安)
②安全な通学環境
③地域社会との関係
④小・中学校区の整合について
⑤通学区域内における学校の位置について



詳細は町田市ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。
※QRコードからもアクセスできます。

「第2期町田市特別支援教育推進計画」を策定しました!

児童・生徒一人ひとりのニーズに応える教育を実現するために町田市の特別支援教育の特徴と概要、切れ目のない支援の体制を示し、特別な支援を必要とする子どもたちがライフステージが変化しても途切れることなく必要な支援を受けられるよう「第2期町田市特別支援教育推進計画」を策定しました。

お問い合わせ 教育センター ☎ 042・793・2481

第2期町田市特別支援教育推進計画の3つの基本目標と主な施策

● 特別支援教育を推進する環境・体制の整備

★「障がいがあっても地域の学校へ通いたい、通わせたい」という声に応え、これからも特別支援学級・教室の整備を推進していきます。

主な施策

- 2021年度までに中学校全校にサポートルームの設置
- 2022年度まで特別支援学級を毎年1校ずつ設置
- 子どもの学校生活を支援する特別支援教育支援員の適正な配置

授業を受けやすくなるので学校に行くのが楽しみです!



● 特別支援学級・特別支援教室における指導力の向上

★特別教育支援の教員の指導力の向上のみならず、通常学級の教員など全教員が特別支援教育をより深く理解できるようにします。

主な施策

- 経験年数に応じた町田市独自研修の実施
- 特別支援教育のモデル教員及び推進モデル校の指定
- 研修やOJTの際に活用できる教員向けハンドブックの作成

学校や教員に対して多くの支援があるんですね!!



● 切れ目のない支援体制の構築

★様々な機関と連携して、乳幼児期から学校卒業後の社会参加までの切れ目のない支援体制を構築し子どもたちを支えるとともに、特別支援について社会との相互理解を促進します。

主な施策

- 就学相談、進学相談、教育相談等の充実
- 都立町田の丘学園、医療関係者及び関係機関との連携の充実
- 保護者や市民に向けた特別支援教育に関する講座の実施

今後ますます特別支援教育が充実するから安心だね!



鶴川第二中学校・鶴川第二小学校・鶴川第三小学校・三輪小学校

小中交流・連携で 鶴川地区は ONE TEAM(ワン チーム)

連携その1 鶴二中学生徒会役員による中学校説明会

毎年3月上旬に鶴川第二中学校の生徒会本部役員が、鶴川第二小学校、鶴川第三小学校、三輪小学校を訪問して、中学校生活について6年生を対象に説明会を行っています。6年生の中学校生活への不安を少しでも解消できればと画像やクイズ形式を取り入れて工夫した説明を行っています。説明後の質問コーナーでは多くの質問が出され、中学校生活への期待を膨らませる貴重な機会となっています。

中学校へ行くのが楽しみになりました！



中学校ではこのように部活動を行っていますよ！

連携その2 小中連合運動会

10月に鶴川第二小学校、鶴川第三小学校、三輪小学校の6年生による連合運動会を開催しました。開会式を終えると、鶴川第二中学校の生徒が主体となって、準備運動を行いました。陸上部が行う本格的な体づくりの動きは、6年生にとっては新鮮な体験となりました。来春から同じ学校の生徒となる友達、先輩となる中学生との関わりは、交流を深める良い機会となっています。



連携その3 小中合同教員研修会

鶴川第二中学校区の4校が年に1回授業公開と分科会、全体会を行っています。2019年度は、三輪小学校で開催しました。

分科会では、授業の感想を述べたり、児童・生徒たちの現状と課題を出し合い、授業改善への手立てについて話し合ったりしました。全体会では、分科会で話し合われた内容を共有し、共通理解を深めました。子どもの力をいかに伸ばすか意見交換を行う有意義な交流会となっています。



9年間の育ち支える、学びつなげる まちだの **小中** 連携

市立小・中学校では、小中9年間を見通して、小・中学校の教育活動の連続性を確保し、学力の向上に向けた取組や心身の発達段階に応じたきめ細やかな指導を行うため、地区ごとに小中が連携した様々な取組を行っています。



小中一貫ゆくのき学園 大戸小学校 武蔵岡中学校

施設一体型一貫校であることを生かした充実した小中の連携

連携その1 小学生から入れる部活動

ゆくのき学園では、5年生から部活動に参加することができます。小学生も、貴重な戦力として先輩から丁寧な指導を受け、活躍する機会が多くあります。小学生のうちから部活動で日々切磋琢磨している子は、中学進学後に入部する子に比べ、技能だけでなく社会性においても一日の長があり、大会で好成績を修めるだけでなく日常生活でも活躍しています。



中学生の先輩から教わって演奏を披露できた！

連携その2 小中教員が連携した授業

「子どもたちの間く力を育てるために」等、毎年テーマを決め、小中合同で校内研究を行っています。研究授業も小中の教員が行い、協力して授業改善について検討しています。日常の授業でも、小中の教員が連携して行います。中学校教員がその専門性を生かした授業を小学生に行ったり、中学校の補習授業に小学校教員が入って個別指導を行ったりしています。



もちろんです！

来週の授業を手伝ってもらえませんか？

連携その3 小中の教員・児童生徒が協働する学校行事

5月の運動会での応援合戦では、小学生が応援団を務め全校児童・生徒の前に立ち声を張り上げます。中学生がそれをさらに盛り上げようと大きな声で後押しします。10月の学習発表会では、小学生のときから培ってきた表現力を生かし、中学生が自作の演劇を披露し、地域の保護者から賞賛されました。11月の持久走大会では、中学生の力強い走りを見て目標にする小学生がいたり、小学生の声援を力に変えて自己記録を更新する中学生がいたり、合同で行事することによる成果が見られました。この他にも、毎月の合同避難訓練、合同セーフティ教室、生徒会と児童会が連携して企画する全校レクリエーション等、学校行事でも小中の教員と子供たちが協力してよりよい学校作りに励んでいます。

〈合同避難訓練〉



〈学習発表会〉



全校レクリエーションで、小学生を楽しませよう。よいお手本になれば！

〈持久走大会〉



中学生の走りは、速いな。あんなふうになりたいな。

〈全校レクリエーション〉



小中学生も！
高校生も！

きて！みて！図書館！

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、町田市立図書館全館、町田市民文学館は、3月31日(火)までの予定で臨時休館中です。

中央図書館の
キャラクター
ブックロー



ホウ
ホウ

若い世代向けの図書館サービスを紹介します♪

町田市には、現在8つの図書館があり、どの図書館でも赤ちゃんの頃から利用できるようなサービスを展開しています。今回はその中で中央図書館にスポットを当て、若い世代向けのサービスを紹介します！

<プロフィール>

本(Book)と知識の象徴フクロウから名づけられた。好きな食べ物はお肉とみかん。好きなことはもちろん、本を読むこと！

図書館サービスおすすめ①

児童コーナーでは



赤ちゃんから小学生向けの本がたくさん置いてあるホウ！おはなし会もやっているのでぜひ来てみてほしいホウ！

おはなし会は中央図書館以外でも行っているホウ。曜日や時間は各図書館で違うので、ホームページでチェックだホウ！

YAコーナーでは



YAは「ヤングアダルト」の略称で、中学生・高校生向けの資料を扱っているホウ！

中央図書館のYAコーナーは2020年1月に「TEEN LIBRARY」の愛称でリニューアルしたホウ！仲間と話しながらグループ学習ができる空間になっているみたい。ボクも友達と行きたいんだホウ！

な、なんと！英語児童書のコーナーも新しくなったって！！
ふむふむ・・・英語がますます楽しくなるような本が増えたみたいだホウ！

- 「Oxford Reading Tree」をはじめとするリーディング図書を多数購入しました！リーディング図書は読めば読むほど自然に英単語をたくさん覚えることができる効果があります。
- 英語絵本とあわせて読んでみませんか？



図書館サービスおすすめ②

こんなこともやってます！POPコンテストまちだ

POPは本屋さんなどでよく見かけるイチオシの本を紹介しているカードのことだホウ！
今年度は553点の応募があったホウ！



2019年度受賞者の皆さん

グランプリ受賞者のコメント

グランプリに選ばれたとの報告を聞いて、とても嬉しかったです。細かいところまで工夫して時間をかけて描いたので、たくさんの人に見てもらいたいです。

図書館サービスおすすめ③

子ども向け読書手帳を使ってみませんか？

読書手帳とは、自分が読んだ本を記録するための手帳です。読んだ本を自分で記録し、スタンプをもらうことで、本を読むことがますます楽しくなります！この手帳で、読んだ本の思い出を残していきませんか？

読書手帳は図書館全館、文学館で配布しています。

「読書手帳用のイラストイメージ」
町田在住の作家 中垣ゆたかさん書下ろし



子どもたちが多くの本と出会う機会を得て、読書のすばらしさや楽しさを体験できるよう、家庭・地域・学校が連携し、社会全体で支えていくため、「第四次町田市子ども読書活動推進計画（2020年度～2024年度）」を策定しました。図書館ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。



お問い合わせ

中央図書館 ☎ 728・8220
原町田3-2-9



町田市立図書館Twitter



町田市立図書館ホームページ



まちだ子育てサイト

リサイクル適性 (A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

この広報紙は、UDフォントを使用しています。

この広報紙は、107,700部作成し、1部あたりの単価は4円です。(職員人件費を含みます。)